

(始業式の校長講話より)

### 夢みる宝石のように

校長 五十嵐 吉春

新年明けまして、おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。さて、新年にあたり皆さんに、どのような話をしようかと色々と考えていたのですがどうにもならず、冬休みに入った暮れの頃、教頭先生からも「めたせこいあ」の原稿 1 月 5 日までにお願ひします。」と再三言われていて、本当に困っていました。

今日は、少し大げさかも知れませんが、私自身が今までの人生の中で一番苦しかった時期、困った時、何を考え何を抛り所として生活していたかというお話をしたいと思います。何かの参考になればと思い、勇気を出してお話しします。

それは、たった 4 行の文面でした。昭和 5 1 年に大学を卒業したけれど就職先も決まらず、かといって大学に残る希望もなく、半年ほどそれこそ苦悶していた時期です。ある古本屋でその当時の金額 250 円で買った一冊の本との出会いでした。次の一文です。

(原文のまま)

青春は短い。宝石のごとくにしてそれを惜しめ。

凡<sup>ぼんぞう</sup>雑<sup>ていりん</sup>と低<sup>いやし</sup>吝<sup>い</sup>との 苟<sup>い</sup>くもこれに入り込むことを拒み、

その思<sup>お</sup>いを偉<sup>お</sup>いならしめ、その夢を清<sup>お</sup>らかしめよ。

夢みることをやめた時、その青春は終わるのである。

1936 ”愛と認識との出発” 倉田<sup>くらたひやくぞう</sup> 百三より

(意味についてわかりやすく説明・・・省略)

心がとても渴いていた時期だったので、砂に水が吸い込まれるように一行一行、しりと新鮮に理解できたことを覚えています。つまりは、青春真っ只中にある生徒の皆さんは、努力して自分自身を磨けば必ず一人一人、”光り輝く宝石”になるということです。怠けて磨かなければ、それはそこで青春が終わってしまうということです。

私自身、今までの長い年月、苦境に立った時この言葉の教えを思い出しながら歯をくいしばって頑張ってきたことが多々ありました。簡単にいえば、「自分の人生に対する態度である。」と言えると思っています。

この個人的な体験から、皆さんに対して自信をもって言いたいのです。「みなさんはそれぞれの将来必ずや光り輝く宝石なのですよ」と。でも、しっかりと磨かなければ光り出さないものなのです。

どうか、2012年この1年をかけて、皆さんなりに己自身を磨いてみて下さい。その頑張りに期待して、本日の始業式の話を終わります。



## 3学期の抱負 始業式での各学年代表の発表から

### 3学期の抱負

1年4組 片山 舜吏

私の3学期の抱負は2つあります。

1つ目は学習面です。第3回定期テストでは、私は思うような点数を取れませんでした。私は、まだ自分自身の学習法がわかりません。それで、どうしたらわかるかと私は考えてみました。しかしまだ見つけることができません。3学期には最後の定期テストがあります。私は、自分自身の学習法がテストまでに見つかるかどうか不安です。けれども絶対に見つけ、自分自身でも驚くようなテストの点数を取りたいと思います。

2つ目は部活面です。私は現在、文化活動部に所属しています。入部してから現在まで、部活動の先輩とも親しくなり、科学研究発表会もあり、とても充実しています。しかし、少しだけ不安があります。それはパソコンの技術があまり身につけていないということです。けれども、3学期にはパソコン検定があります。パソコン検定は、パソコンの技術、タイピングを検定します。ですからパソコンについて学ぶとてもいい機会だと思います。このパソコン検定に合格し、技術も身につけたいと思います。

3学期はこの2つのことを中心として、1年生の生活のまとめをしたいと思います。



### 3学期の抱負

2年4組 上野 緋菜

新しい年が始まりました。私たちは春から3年生になります。

私はこの2年生の3学期が、3年生になるための大切な準備期間だと思います。私は形だけ3年生になるのではなく、身だしなみや行動から最高学年にふさわしいようにしたいです。もうすでに2年生の中から生徒会三役が選ばれました。3年生になるという自覚をもって、みんなで協力していきたいと思っています。

そして、私自身の3学期の抱負はたくさんあります。その中で私が特にがんばりたいのは学習です。3学期には定期テストの他に確認テストもあります。この確認テストの点数が高校受験の参考にもなるので、そのため今から勉強を進めていきたいです。そうすれば自分が目指している進路へ向かっていけると 생각합니다。

1年間、この抱負を忘れずに充実した学校生活を送っていききたいと思います。



### 卒業に向けて

3年1組 西方 優太

私は高校生になるにあたって、3学期に2つのことを心がけて生活していきたいと思っています。

1つ目はあいさつです。私は誰にでもあいさつするよう心がけてきましたが、形だけのあいさつで気持ちがこもっていなかったと思います。きちんとあいさつができなければ、どこへ出ても恥ずかしい思いをしなければなりません。だから私は、授業終始のあいさつや、先生とすれちがった時のあいさつなど、気持ちのよいあいさつができるようにしていきたいと思っています。

2つ目は柔道です。私は高校生になってからも、柔道を頑張りたいと思っています。ですが、部活を引退してからはほとんど体を動かさず、体力がだいぶ落ちてしまいました。冬休みもトレーニングをしようと思いましたが、ほとんど体を動かさませんでした。3学期は、高校の合格が決まったら部活に参加したり、走り込みなどをして、高校の柔道の練習についていけるように体力作りをしていきたいと思っています。

そして残り少ない中学校生活で、少しでも人の役に立てるように協力して、有意義に過ごしたいと思っています。



## いざ、高校入試本番へ！



1月11日（水）、12日（木）私立高校の専願・推薦・併願入試が行われました。3年生にとってはいよいよ進路実現に向けての正念場となります。既に合格を決めた生徒もいますが、ほとんどの生徒は公立高校を第一志望としており、2月9日（木）の公立推薦入試、3月7日（水）の公立一般入試まで息の抜けない日々が続きます。体調管理に十分注意して、ベストの状態で大番に臨んでくれるようお願いしています。

平成23年度 高等学校別受検予定者数 （1月13日現在 ※私立高校は合格者数）

	高校名	推薦	一般
公立	三 条	4	15
	三条東	4	19
	新潟県央工	1	4
	三条商	0	11
	加 茂	4	14
	加茂農林	1	11
	吉 田	0	6
	長 岡	0	2
	長岡大手	1	1
	新 潟	1	2
	新潟工	1	0
	その他	0	6
	計	17	91

	高校名	学 科	合格者数
私立	中 越	普通	2
	帝京長岡	普通	0
	加茂暁星	普通	2
	北 越	普通	1
	東京学館新潟	普通	1
	日本海聖	普通	1
	その他		
	県 外 高 校		(1)
未 定		3	
合 計		119	

### 二中学生の活躍

#### ◆いきいきわくわく科学賞 優秀賞受賞！◆

3年1組 大溪 莉花

2年3組 白椿 夢実

『大根の辛み成分

～アリルイソチオシアネートの研究』

#### ◆ 新潟県中学校新人卓球大会 ◆

男子団体 7位

2年女子個人 ベスト16 佐藤 美祐

### 東公民館ギャラリーへどうぞ

東公民館ギャラリーに二中学生の美術作品を展示していただきました。1月いっぱい展示する予定です。お近くにおいでの際はぜひご鑑賞ください。

